

BMW 2 シリーズ クーペ

目次



1. 新次元の運動性能。BMW 2 シリーズ クーペ。 (概要)	2
2. コンセプト: 2 シリーズの名のもとに駆けぬける喜び。	6
3. デザイン: 独特な印象を放つ強烈なキャラクター。	8
4. ドライビング・エクスペリエンス: 俊敏性、効率性、快適性の理想的なバランス。	11
5. BMW M235i クーペ: コンパクト・セグメントで頂点を極めるスポーツ・カー。	16
6. ボディ、安全性、装備品: インテリジェント・ライトウェイト構造、巧みなディテール。	19
7. BMW 2 シリーズ クーペの BMW コネクテッド・ドライブ: ネットワークが新たな多様性を生む。	22
8. 主要諸元。	24



1. 新次元の運動性能。 BMW 2 シリーズ クーペ。 (概要)

- BMW のモデル・ラインアップに新たなシリーズが登場。BMW 2 シリーズ クーペはプレミアム・コンパクト・セグメントにおいて、俊敏な走り、美しさ、感情に訴える魅力に関して新たなベンチマークを確立。BMW のクーペ特有のクラシックな 3 ボックス・デザインと 2 ドア・ボディに 4 シーター、後輪駆動方式、スポーツ性能を徹底的に追求したエンジン・ランナップとサスペンション・セットアップを採用し、セグメント内で競合するモデルのない独自の車両コンセプト。BMW 2 シリーズ クーペは、BMW M Performance モデルの BMW M235i クーペも加え、2014 年 3 月に市場導入。
- BMW 2 シリーズ クーペは、コンパクトな BMW 1 シリーズ・モデルと異なる外観を提供。11cm 長い全長、スポーティでエレガントに伸びるボディ・ラインと緩やかにリア・セクションへと流れるルーフ・ライン、印象的なフロント・エンドおよびリヤ・エンドのデザイン、後輪駆動を強調するリヤ・アクスル部分が最もワイドになるボディ幅などによる個性的なデザイン。Sport、Modern、M Sport によりカスタマイズ可能なデザイン・ライン。
- 新設計のクーペ・シリーズは、全長 4,432mm(+72mm)、全幅 1,774mm(+26mm)、ホイールベース 2,690mm(+30mm)、フロント・トレッド 1,521mm(+41mm)、リヤ・トレッド 1,556mm(+43mm)となり、先代モデルの BMW 1 シリーズ クーペよりも大幅にサイズを拡大。また室内空間も拡大し、特に前席ヘッドルームは+19mm、後席レッグルームは+21mm 拡大。ラゲージ・ルーム容量は 20 リッター増の 390 リッターに拡張し、リヤ・シート・バックレストは 2 分割式またはオプションで 40:20:40 の 3 分割可倒式を採用。Cd 値は BMW 1 シリーズや先代モデルよりも改善され 0.29 (BMW 220i クーペ) を達成し、細部に至るまで空力特性を最適化。
- BMW ツインパワー・ターボ・テクノロジー搭載のガソリン・エンジンとディーゼル・エンジンは、セグメント最高レベルのスポーツ性能と効率性を達成。BMW 220i クーペは最高出力 135kW[184ps]の 2.0 リッター 4 気筒ガソリン・エンジンを BMW のコンパクト・モデルで初めて搭載し、BMW 218d クーペは出力 105kW[143ps]、BMW 220d クーペは出力 135kW[184ps]、BMW 225d クーペは出力 160kW[218ps]の 4 気筒ディーゼル・エンジンを搭載。また導入と同時にガソリン・エンジン・モデルで最も高出力のモデルとして、BMW M Performance モデルの BMW M235i を提供。排気量 3.0 リッターの直列 6 気筒エンジン(240kW[326ps])に M Performance ツインパワー・テクノロジーを採用し、M 特有のセットアップが施されたサスペンション・コンポーネントを装備し、ボディの空力特性も最適化。

- 包括的な BMW EfficientDynamics テクノロジーにより効率性をさらに向上。特にエア・カーテンのほか、マニュアル・トランスミッション車にもオートマチック・トランスミッション車にも装備されたオート・スタート・ストップ機能、ECO PRO モードを含むドライビング・パフォーマンス・コントロールを標準装備、オートマチック・トランスミッションにコースティング機能を、またナビゲーション・システム・プロフェッショナルに予測アシスタントを用意。
- 後輪駆動、縦置きエンジン、50:50 の前後軸重量配分、高度なサスペンション・テクノロジーにより、BMW ならではのハンドリングと走行快適性を実現。ダブル・ジョイント・スプリング・ストラット式フロント・アクスル、5 リンク式リヤ・アクスル、エレクトリック・パワー・ステアリングと高性能ブレーキ・システムを標準装備し、モデル独自のセットアップを実施。バリアブル・スポーツ・ステアリング、M スポーツ・ブレーキ・システム、電子制御ダンパー付きアダプティブ M サスペンションはオプション設定。DTC および電子制御リヤ・ディファレンシャル・ロック機能を含むダイナミック・スタビリティ・コントロール (DSC) を標準装備。BMW M235i クーペの市場導入時から、BMW 純正アクセサリ・プログラムに M Performance の機械式リミテッド・スリップ・デフを用意。
- Euro NCAP 衝突試験で 5 つ星の評価を獲得した BMW 1 シリーズをベースに開発した、高強度でねじれ剛性の高いボディ構造を採用。フロント／サイド／ヘッド・エアバッグといった安全装備による包括的な乗員保護性能を標準装備。さらにアクティブ・エンジン・フードおよびフロント・エンドに設定されたデフォメーション・ゾーンにより、歩行者保護性能を向上。
- 高品質なインテリアとドライバー・オリエンテッドなコックピット。オートマチック・エア・コンディショナーを標準装備。BMW プロフェッショナル・オーディオ・システムまたはナビゲーション・システム装備車に iDrive 操作システムと高品位な BMW フラット・スクリーン・デザインのコントロール・ディスプレイを装備。タッチ・コントローラー付きのナビゲーション・システム・プロフェッショナルをオプション設定。収納コンパートメント、トレイおよびカップ・ホルダーなどを豊富に用意。
- オプションのドライバー・アシスタント・システムおよび BMW コネクテッド・ドライブのモビリティ・サービスから幅広く選択が可能。幻惑防止機能付きハイビーム・アシスタント、アダプティブ・ヘッドライト、パーキング・アシスト、リヤ・ビュー・カメラ、ドライビング・アシスト、スピード・リミット・インフォ(追い越し禁止表示付き)、クルーズ・コントロール(ブレーキング機能付き)、スマートフォンおよびミュージック・プレーヤーの統合機能、リアルタイム・トラフィック・インフォメーション、オンライン・エンターテイメント、アプリのインストールにより Facebook や Twitter などのインターネット・サービスを利用可能。

- モデル・バリエーション:

BMW M235i クーペ: 直列 6 気筒ガソリン・エンジン、M Performance ツインパワー・ターボ・テクノロジー(ツイン・スクロール・ターボ・チャージャー、高精度ダイレクト・インジェクション・システム、可変バルブ・コントロール・システムのバルブトロニック、ダブル VANOS)。

排気量: 2,979cc、最高出力: 240kW[326ps]/5,800~6,000rpm、
最大トルク: 450Nm/1,300~4,500rpm、
0-100km/h 加速性能: 5.0 秒(オートマチック・トランスミッション: 4.8 秒)、
最高速度: 250 km/h、
平均燃費: 8.1 リッター(7.6 リッター)/100km、
CO₂ 排出量: 189g/km(176g/km)、排出ガス基準: EU6。

BMW 220i クーペ: 直列 4 気筒ガソリン・エンジン、BMW ツインパワー・ターボ・テクノロジー(ツイン・スクロール・ターボ・チャージャー、高精度ダイレクト・インジェクション・システム、可変バルブ・コントロール・システム・バルブトロニック、ダブル VANOS)。

排気量: 1997cc、最高出力: 135kW[184ps]/5,000~6,250rpm、
最大トルク: 270Nm/1,250~4,500rpm、
0-100km/h 加速性能: 7.0 秒(オートマチック・トランスミッション: 7.0 秒)、
最高速度: 235km/h(230km/h)、
平均燃費*: 6.1~6.3 リッター(5.7~6.0 リッター)/100km、
CO₂ 排出量*: 142~148g/km(134~139g/km)、排出ガス基準: EU6。

BMW 225d クーペ: 直列 4 気筒ディーゼル・エンジン、BMW ツインパワー・ターボ・テクノロジー(ツイン・ターボ・チャージャー、多段過給システム、ピエゾ・インジェクター付きコモンレール・ダイレクト・インジェクション、最大噴射圧: 2000bar)。

排気量: 1,995cc、最高出力: 160kW[218ps]/4,400rpm、
最大トルク: 450Nm/1,500~2,500rpm、
0-100km/h 加速性能(オートマチック): 6.3 秒、
最高速度: 242km/h、
平均燃費*: 4.7 リッター/100km、
CO₂ 排出量*: 124g/km、排出ガス基準: EU6(暫定値)。

BMW 220d クーペ: 直列 4 気筒ディーゼル・エンジン、BMW ツインパワー・ターボ・テクノロジー(可変インテーク・ジオメトリー式ターボ・チャージャー、電磁バルブ式インジェクターによるコモンレール・ダイレクト・インジェクション、最大噴射圧: 1,800bar)。

排気量: 1,995cc、最高出力: 135kW[184ps]/4,000rpm、
最大トルク: 380Nm/1,750~2,750rpm、
加速性能[0-100km/h]: 7.2 秒(オートマチック・トランスミッション: 7.1 秒)、
最高速度: 230km/h(230km/h)、
平均燃費*: 4.5~4.8 リッター(4.2~4.4 リッター)/100km、
CO₂ 排出量*: 119~125g/km(111~117g/km)、排出ガス基準: EU6。

BMW 218d クーペ: 直列 4 気筒ディーゼル・エンジン、BMW ツインパワー・ターボ・テクノロジー (可変インテーク・ジオメトリー式ターボ・チャージャー、電磁バルブ式インジェクターによるコモンレール・ダイレクト・インジェクション、最大噴射圧: 1,600 bar)。

排気量: 1,995cc、最高出力: 105kW[143ps]/4,000rpm、

最大トルク: 320Nm/1,750~2,500rpm、

0-100km/h 加速性能: 8.9 秒 (オートマチック・トランスミッション: 8.6 秒)、

最高速度: 213km/h (213km/h)、

平均燃費*: 4.3~4.5 リッター (4.2~4.4 リッター)/100km、

CO₂ 排出量*: 114~119g/km (111~117g/km)、排出ガス基準: EU6。

* EU テスト・サイクルでのデータ、装着したタイヤのサイズにより異なる。

BMW 225d クーペおよび BMW 218d クーペのすべての走行性能、燃費、排出ガス値は暫定値。

2. コンセプト: 2 シリーズの名のもとに駆けぬける喜び。



- プレミアム・コンパクト・セグメントにおける比類ない運動性能
- BMW クーペ特有のスタイルによる感情に訴える美しさ
- BMW 02 シリーズを彷彿とさせるスポーティなパフォーマンス

すでに BMW は、ブランドの特徴である駆けぬける喜びをコンパクト・セグメントでも実現可能にしています。例えば BMW ツインパワー・ターボ・テクノロジーを採用したパワフルなエンジンを搭載し、このセグメントでいまだ唯一の後輪駆動モデルである BMW 1 シリーズは、約 10 年前からその卓越したプレミアム・キャラクターによって確固たる地位を確立しています。そして BMW 2 シリーズ クーペは、コンパクト・セグメントの駆けぬける喜びをさらに一段と高いレベルへ引き上げます。この新しい 2 ドア・モデルは、その独特なボディ・デザイン、極めてパワフルなエンジン・ラインアップ、モデル専用にセットアップされたサスペンション・システムによって、極めて印象的にその存在感を示します。

BMW 2 シリーズ クーペの個性的なキャラクターは BMW 1 シリーズとの明確な差別化から派生するものであり、それはそのデザインを見ただけでもすぐにわかりますが、走行性能からもはっきりと感じ取ることができます。BMW 2 シリーズ クーペは、世界中で 15 万台以上も販売されて大成功を収めた先代の BMW 1 シリーズ クーペよりもさらに目を引き付けます。先代モデルと比べても独自性が強調された外観と車両寸法が拡大されたことに加えて、テクノロジーや標準装備品に関してもその内容は一段と強化されました。それにより、コンパクト・セグメントにおける運動性能、美しさ、プレミアムな雰囲気において新たな次元を確立します。その目印となるのは、モデル名に刻まれた「2」の数字です。この「2」という数字は、BMW 02 シリーズの発売以来、45 年以上にわたって 2 ドア・コンパクト・カーにおけるスポーティな走り象徴するものとなっています。

BMW クーペならではの特徴

BMW 2 シリーズ クーペ特有の、競合するもののない独自の車両コンセプトは、オリジナルのボディ・デザインにも反映されています。この 2 ドア・モデルは、言わずと知れた BMW ブランドのクーペなのです。明確に区別できるラゲッジ・ルームとフラットなシルエット、長いエンジン・フード、フレームレス・ウインドウ付きのドア、ダイナミックに伸びてゆるやかにリア・セクションへと流れるルーフ・ラインといった 3 ボックス・ボディの特徴的なデザイン・エレメントが、これまで以上に徹底的に、このコンパクト・モデルに採用されました。この BMW 2 シリーズ クーペのエクステリア・デザインは、独自のエンジン・ラインアップと適切にセットアップされたサスペンション・システムによる極めてスポーティな走行特性によって際立っています。例えば BMW 220i クーペの最高出力 135kW[184ps]を発生する直列 4 気筒エンジンは、BMW ブランドのコンパクト・モデルに初めて搭載されるユニットです。そして最高出力 240kW[326ps]の直列 6 気筒エンジンを搭載した BMW M235i クーペは、BMW M Performance の手によるガソリン・エンジンを搭載された最もパワフルなモデルです。

BMW 2 シリーズ クーペの独自のプロポーションは、4,432mm というボディ全長に反映されています。これは BMW 1 シリーズよりも+108mm、先代モデルの BMW 1 シリーズ クーペよりも+72mm 長くなっています。全幅は 1,774mm(+32mm)、ホイールベースは 2,690mm(+30mm)、フロント・トレッド幅は 1,521mm(+41mm)、リヤ・トレッド幅は 1,556mm(+43mm) となり、同時に車高は 5mm 低い 1,418mm となりました。その結果、広々としたインテリア空間を生み出しただけでなく、ラゲージ・ルーム容量も 20 リッター増えて 390 リッターとなりました。また BMW 2 シリーズ クーペは、BMW 1 シリーズや先代モデルと比べて空力特性が改善され、BMW 220i クーペの Cd 値は 0.29 を実現しました。

コンパクトなサイズながらも伝統の走り

BMW 2 シリーズ クーペは、モデル名の「2」の数字からもわかるように、BMW ブランドの極めてアクティブな走りを強調するコンパクト・モデルの伝統に裏打ちされています。1966 年に登場した BMW 1600-2 によって、新しい車両セグメントが誕生しました。このクーペを思わせるデザインの 2 ドア・モデルは、とりわけその慎重にバランスよくセットアップされたドライブレインとサスペンション・システムにより、コンパクト・カーにおけるスポーティなハンドリングと駆けぬける喜びを実現するモデルとして世界中で注目を集めました。新たなエンジン・バリエーションが追加されたことで、この新しいシリーズの魅力はさらに高まりました。特に 1968 年に発表された BMW 2002 は大人気となり、「駆けぬける喜び」というキャッチフレーズは新しいターゲット・グループにも浸透しました。最も注目に値するエンジン・バリエーションは BMW 2002 ターボ (125kW[170ps]) であり、これは欧州メーカーで初めてターボ・チャージャーを装備したモデルでした。



3. デザイン： 独特な印象を放つ強烈なキャラクター。

- クーペ特有のプロポーション、ダイナミックなライン、パワフルなフォルム。
- フロント・エンドとリヤ・エンドの印象的なデザインがスポーティさを強調。
- BMW デザイン・ラインの Sport および Modern によるカスタマイズも可能。

BMW クーペのデザインの特徴であるスポーティさとエレガンスのバランスが、ひと目で見るものを魅了します。コンパクト・セグメントに投入される BMW 2 シリーズ クーペには、こうしたボディ・デザインに関する決定的な特徴が、かつてないほど徹底的に採り入れられています。プロポーション、ライン、サーフェスは、この 2 ドア・モデルの俊敏な走りとその個性的な美しさを強調するように構成されています。BMW 2 シリーズ クーペはモデル特有のデザインを採り入れ、BMW のモデル・ラインアップにおいても独自の地位を確立するだけでなく、とりわけ、競合するセグメントにおいても比類ない魅力を発揮します。

BMW 2 シリーズ クーペのエクステリア・デザインには、スポーティな存在感、パワフルな俊敏性、悠然としたエレガンスが融合されています。インテリアは BMW ブランド特有のドライバー・オリエンテッドなコックピット・デザインと、シンプルで現代的な機能性を組み合わせています。また先代モデルのデザインを受け継ぎながらも、大幅な進化を遂げていることを物語っています。BMW 2 シリーズ クーペは、プレミアム・コンパクト・セグメントにおいて、これまで以上に徹底的に、強力に「駆けぬける歓び」を体現するモデルです。

クラシックな BMW の特徴を持ち、典型的なクーペの要素を新たな解釈で表現

BMW 2 シリーズ クーペの個性的な車両コンセプトは、モデル独自のフロント・エンドおよびリヤ・エンドのデザイン、ダイナミックに伸びるライン、BMW 1 シリーズ・モデルと比べて約 11cm も長くなったボディ全長によって強調されています。BMW のクーペの特徴的なデザイン・エレメントをコンパクト・セグメントに採り入れつつ、ブランド特有の特徴をフレッシュに表現しています。

BMW のクーペに特有のルーフ・ラインとラゲッジ・ルームとの境界部分がはっきりとした 3 ボックス・デザインは、このコンパクト・モデルでは特に明確に表現されています。このデザインは、左右を通してリヤ・エンドまで回りこむサイドのキャラクター・ラインとともに、BMW 02 シリーズの特徴的なスタイリングを彷彿とさせ、それによりスポーティで俊敏な BMW 製コンパクト・モデルの長い伝統を連想させます。

ダイナミックにくさび形を描いて BMW キドニー・グリルへと向かうラインによって、BMW 2 シリーズ クーペのフロント・エンドからは前へ前へと向かう意志が感じられます。BMW 特有の丸型 4 灯式ヘッドライトは、その輪郭上部が、標準仕様ではアクセント・ストリップによって、またオプション装備のバイキセノン・ライトを組み合わせた場合は LED アクセント・ライトによって切り取られています。

BMW キドニー・グリルは左右がヘッドライト・ユニットから少し離されており、フロント・エンドから大きく突き出して、軽く前方に傾けられています。そのフレームの立体的な造形と 11 本の垂直なバーにより際立った存在感を放っています。フロント・ロワー・エア・インテークは 3 分割構造で、左右の外側のインテークは一回り大きくなっており、その形状はヘッドライト・ユニットの輪郭に対応しています。このフロント・エプロンの外側のインテークのさらに外側に違和感なく組み込まれたエア・カーテンは、フロントからのエアをフロント・サイド・パネルの内側に正確に導き、ホイールの外側をカーテンで覆うように流します。これによりフロント・ホイール周囲の乱気流を抑え、BMW 2 シリーズ クーペの空力特性を向上させます。

BMW 2 シリーズ クーペのサイド・ビューでは、ロング・エンジン・フード、ショート・オーバーハング、リヤに寄せられたパッセンジャー・セル、ホフマイスター・キンクとして知られる C ピラー下部のウインドウ・フレームのカーブ、クーペ固有のデザイン要素と組み合わせられてキャラクター・ライン上に組み込まれたドア・ハンドルといったブランド独自の特徴があります。また、特に重要な要素は、前後に長いサイド・ウインドウの形状と、伸びやかで穏やかにリア・セクションへとカーブを描くルーフ・ラインです。ドア・シルの上を走る特徴的なキャラクター・ラインは、B ピラーの後ろから上方に跳ね上がりながらリヤ・ホイール・ハウスへと伸び、大きく膨らんだ形状が後輪駆動であることを印象付けています。BMW 2 シリーズ クーペのボディ全幅は、この部分で最大幅となります。さらに、同じくリヤへ向かって上昇するサイド・シル・ラインによって、この 2 ドア・モデルのダイナミックなウェッジ・シェイプを強調します。BMW 2 シリーズ クーペのドアはフレームレス・ウインドウを採用し、ドア・ミラーにはサイド・ターン・インジケーターが組み込まれています。

BMW 2 シリーズ クーペのリヤ・ビューは、パワフルでワイドな印象を与えます。1 ピース構造の L 字型テール・ライトは BMW 特有のデザインで、大きくサイドに寄せた配置にすることでワイド感をさらに強めます。同じく L 字型の LED ユニットが組み込まれたテール・ライト・ユニットは、BMW の独特なナイト・デザインを生み出しています。リヤ・ウインドウ上端に配置されたハイマウント・ブレーキ・ライトも LED ユニットを採用しています。

トランク・リッドのサイドのラインは、下に向かってわずかに狭くなっています。これとバンパー上部のもう一つのライン、及びその下にあるリヤ・エプロンのディフューザー・エレメントと共に、BMW 2 シリーズ クーペの路面に対する追従性と低重心を強調しています。ラゲッジ・ルーム開口部の幅は、先代モデルよりも一回り大きくなりました。

BMW 2 シリーズ クーペのボディ・カラーは、2 種類のソリッド・カラーと 10 種類のメタリック・カラーから選ぶことができます。M スポーツ・パッケージの場合は、さらにエストリル・ブルー・メタリックを選択できます。

インテリア：駆けぬける喜びを高めるコックピット・デザイン、 プレミアムな雰囲気が漂う 4 シーター

BMW 2 シリーズ クーペのインテリアは、ドライバー・オリエンテッドのコックピット・デザイン、モダンな機能性、高級感あふれる素材を採用しています。フロント・シートのイージー・エントリー機能により、先代モデルよりも足元が 21mm 広くなったリヤ・シートへの乗り降りが容易になりました。ドライバーと同乗者のヘッドルームも、ほぼ同程度拡大しました。ドアに大きな収納ポケットを用意し、機能性も向上しました。

ダッシュボード、センター・コンソール、ドア・トリムの表面構成は、レイヤリングと呼ばれるいくつかの層を重ね合わせたようなデザインになっています。ドア・トリム・パネルに施された前後に集束するラインが、ドアの長さを際立たせています。

BMW 2 シリーズ クーペにオプションのナビゲーション・システムまたは BMW プロフェッショナル・オーディオ・システムを装備した場合は、フラット・スクリーンの独立型モニター付き BMW iDrive 操作システムが装備されます。コントロール・ディスプレイのサイズは装備に応じて 6.5 インチまたは 8.8 インチとなります。ナビゲーション・システム・プロフェッショナルと組み合わせると、センター・コンソールの iDrive コントローラーにはタッチ・パッドが装備され、表面を使って手書き文字を入力できます。

ファブリック仕様のシートは標準装備で、そのほかに 3 色のダコタ・レザー仕様が用意されています。インテリア・トリムは標準仕様のサテン・シルバー・マットのほかに、オプションとしてブラッシュド・アルミ、ファインライン・ストリーム・エクスクジット・ウッドがあります。

個性的なスタイルを演出：

Sport、Modern の BMW デザイン・ライン、および、M Sport

BMW デザイン・ラインは、エクステリアとインテリアのデザインおよび装備品を巧みに、調和するように選び抜いたパッケージで、BMW 2 シリーズ クーペでも基本装備に代わる選択肢として用意されています。

BMW デザイン・ラインの Sport および Modern の両方に、専用デザインの 17 インチ・アロイ・ホイール、配色を変更できるアンビエント・ライト、専用のシート・クッション、インテリア・トリム、車両キーが装備されます。デザイン・ラインの Sport では、フロント・ロワー・エア・インテークのアクセント、キドニー・グリル・バーの前面、リヤ・エプロン中央に配されたアクセント・ストリップがハイグロス・ブラック仕上げとなり、躍動感あふれるスタイルを強調します。Modern では、これらの部分はマット・シルバー仕上げとなり、さらにフロントのロワー・エア・インテーク中央のストリップがボディ・カラーで塗装され、進歩的なエレガンスを表現しています。

BMW 2 シリーズ クーペの市場導入と同時に、モデル専用開発の M スポーツも提供されます。車高が 10 mm 低くなる専用サスペンション・セットアップ、ダブル・スポーク・デザインの 17 インチ M アロイ・ホイールに加え、大型のフロント・エア・インテークが備えられたエアロダイナミック・ボディ・エレメント、専用デザインのサイド・スカート・トリム、リヤ・エプロンのディフューザー、専用デザインの BMW キドニー・グリル、ハイグロス・クローム仕上げのテール・パイプ・カバーが装備されます。さらに、M ロゴ入りのアルミ製エントランス・ストリップのほか、運転席および助手席スポーツ・シート、アルミニウム・ヘキサゴン仕様のインテリア・トリム（エストリル・ブルーのアクセント・ストリップ付き）、専用メーター・パネル・グラフィック、アンビエント・ライト、M フットレストが装備され、BMW 2 シリーズ クーペの室内にスポーティでアクティブな雰囲気をもたらします。

4. ドライビング・エクスペリエンス: 俊敏性、効率性、快適性の理想的なバランス。



- BMW ツインパワー・ターボ・テクノロジーを搭載したガソリン・エンジンとディーゼル・エンジン。
- セグメントで唯一:8 速オートマチック・トランスミッション。
- ドライビング・パフォーマンス・コントロールを標準装備、バリアブル・スポーツ・ステアリング、M スポーツ・ブレーキ・システム、アダプティブ M サスペンションはオプション。

BMW 2 シリーズ クーペの市場導入時に選択可能なガソリン・エンジンおよびディーゼル・エンジンのいずれにおいても、BMW ツインパワー・ターボ・テクノロジーは比類ないドライビング・プレジャーと優れた燃費をバランス良く提供します。例えば最高出力は先代モデルよりも最大 10kW アップさせ、一方 EU テスト・サイクルでの平均燃費はモデルに応じて最大 21%削減させています。BMW 2 シリーズ クーペ独自のエンジン・ラインアップ、それぞれのエンジン出力に合わせて緻密にセットアップされた上質なサスペンション・システム、競合他車にはない独特の後輪駆動方式により、極めてスポーティなドライビング・エクスペリエンスを実現し、同時に比類ない快適性を実現しています。また標準装備されるドライビング・パフォーマンス・コントロール・スイッチにより、ボタンひとつで好みの設定か、あるいは現在の走行状況に合わせた車両設定を選ぶことができます。

販売開始時には、最高出力 135kW[184ps]の 4 気筒ガソリン・エンジン(BMW 220i クーペ)と 4 気筒ディーゼル・エンジン(BMW 220d クーペ)が用意されます。直列 6 気筒エンジン(出力 240kW[326ps])を搭載した BMW M235i クーペ(5 章を参照)も、同時に発売されます。その直後には、さらに 2 つの 4 気筒ディーゼル・モデルが導入されます。BMW 218d クーペ(105kW[143ps])と BMW 225d クーペ(160kW[218ps])です。すべてのエンジンに、コンパクト・セグメントでは他に例のない 8 速オートマチック・トランスミッション(BMW 225d クーペは標準装備)をオプション装備に設定しています。このオートマチック・トランスミッションは、標準装備の 6 速マニュアル・トランスミッションよりもさらに燃費と排出ガス値を向上させることができます。全モデル・バリエーションに包括的な BMW EfficientDynamics テクノロジーが標準装備され、EU6 排出ガス基準をクリアしています。

BMW 220i クーペ:排気量 2.0 リッターから効率的なパワーを発揮

BMW 220i クーペに搭載される排気量 2.0 リッターのパワー・ユニットは、BMW 1 シリーズに搭載される 4 気筒ガソリン・エンジンよりも大幅に出力がアップしており、最高出力は 135kW[184ps]/5,000~6,250rpm、最大トルクは 270Nm/1,250~4,500rpm に達します。BMW 特有の滑らかさと優れた効率性のほか、ピストン構造の変更により音響特性も最適化されています。BMW ツインパワー・ターボ・テクノロジー・パッケージには、ツイン・スクロール式ターボ過給システム、高精度ダイレクト・インジェクション・システム、無段階可変バルブ・コントロール・システムのバルブトロニック、ダブル VANOS 可変カムシャフト・コントロール・システムが含まれます。

BMW 220i クーペの加速性能は、発進から 100km/h までを 7.0 秒で駆けぬけ、最高速度は 235km/h(オートマチック・トランスミッション: 230km/h)に達します。BMW 220i クーペの平均燃費は 6.1~6.3 リッター/100km(オートマチック・トランスミッション: 5.7~6.0 リッター)で、CO₂ 排出量は 142~148g/km(134~139g/km、EU テスト・サイクルでの値、装着したタイヤのサイズによって異なる)となります。これにより、先代モデル比で 10kW 高い出力と、最大 14%の燃費向上を実現しました。

BMW 220d クーペ: 大トルクで低排出ガス

BMW 220d クーペに搭載される 2.0 リッター4 気筒ディーゼル・エンジンの BMW ツインパワー・ターボ・テクノロジーの特徴は、可変インテーク・ジオメトリー式ターボ・チャージャー1 基と最高 1,800bar の圧力で作動する電磁バルブ式インジェクターを装備したコモンレール式ダイレクト・インジェクションであり、即座に大トルクを発生させ、高い燃焼効率を実現しています。最高出力は 135kW[184ps]/4,000rpm、最大トルクは 380Nm/1,750~2,750rpm を発生します。

BMW 220d クーペは、標準装備のマニュアル・トランスミッションとの組み合わせで 0-100km/h 加速を 7.2 秒で駆けぬけます(オートマチック・トランスミッションは 7.1 秒)。最高速度は両方とも 230km/h です。BMW 220d クーペは先代モデルよりも出力が 5kW 高くなり、さらに燃費と排出ガス値も向上しました。平均燃費は 4.5~4.8 リッター/100km(オートマチック・トランスミッション: 4.2~4.4 リッター)で、CO₂ 排出量は 119~125g/km(111~117g/km、EU テスト・サイクルでの値、装着したタイヤのサイズによって異なる)となります。8 速オートマチック・トランスミッション装備車の場合は、燃料消費量は最大 21%の削減を可能にしています。

BMW 220d クーペ向けとして、市場導入と同時に BMW 純正アクセサリ・プログラムで BMW M Performance パワー・キットが用意されます。エンジン出力が 12kW、最大トルクが 20Nm アップします。これにより加速性能は向上しますが、燃費と排出ガス値が影響を受けることはありません。

BMW 218d クーペ: 経済的なエントリー・ディーゼル・モデル

BMW 2 シリーズ クーペのエンジン・ラインアップには、さらに BMW ツインパワー・ターボ・テクノロジーを搭載した 2.0 リッター4 気筒ディーゼル・エンジンが 2 種類追加されます。可変ジオメトリー式ターボ・チャージャーと最高 1,600bar の圧力で燃焼室に直接燃料を噴射する電磁バルブ式インジェクター付きコモンレール式ダイレクト・インジェクションによって、BMW 218d クーペのエンジンは最高出力 105kW[143ps]、最大トルク 320Nm を発揮します。このエントリー・ディーゼル・モデルの 0-100km/h 加速時間は 8.9 秒(オートマチック・トランスミッション: 8.6 秒)で、最高速度は 213km/h(213km/h)です。BMW 218d クーペの平均燃費は 4.3~4.5 リッター(4.2~4.4 リッター)/100km で、CO₂ 排出量は 114~119g/km(111~117g/km をマークします(すべて暫定値、EU テスト・サイクルでの燃費と排出ガス値、装着したタイヤのサイズによって異なる))。

BMW 225d クーペ: 多段式過給によりスポーティさと効率性を実現

最高出力 160kW[218ps]、最大トルク 450Nm を発生する BMW 225d クーペのエンジンは、この新型 2 ドア・モデルに用意されたディーゼル・エンジン・バリエーションのなかで最もパワフルです。大型および小型の可変ジオメトリ・ターボ・チャージャーで構成される 2 段式ターボ過給システムを採用し、これらを精密な制御によって連動させることで即座に大トルクを発生させます。ピエゾ・インジェクター付きコモンレール・ダイレクト・インジェクションは、最大 2,000bar の圧力を達成しています。8 速オートマチック・トランスミッションを標準装備する BMW 225d クーペは、停止状態から 100km/h までを 6.3 秒で加速します。最高速度は 242km/h です。平均燃費は 4.7 リッター/100km で、CO₂ 排出量は 124g/km となっており、最もスポーティなディーゼル・モデルであると同時に優れた効率性を実現しています(すべて暫定値、EU テスト・サイクルでの燃費と排出ガス値)。

ローンチ・コントロール付きスポーツ・オートマチック、コースティング機能付き ECO PRO モード

BMW 2 シリーズ クーペには 8 速オートマチック・トランスミッションに加えて、オプションでスポーツ・オートマチックも提供されます。これにより非常にスピーディなギヤ・シフトが可能となり、2 ドア・モデルのダイナミックなキャラクターを一層際立たせることができます。このトランスミッションの装備範囲には、ステアリング・ホイールのパドル・スイッチ、最適なトラクションでダイナミックな発進加速を可能にするローンチ・コントロール機能(218d には設定なし)が含まれます。オートマチック・トランスミッションを装備した BMW 2 シリーズ クーペの場合、停止状態からの加速性能値は全てローンチ・コントロールを使用して計測しています。

センター・コンソールに標準装備されるドライビング・パフォーマンス・コントロール・スイッチを使用して、ボタンひとつで車両設定を変更することが可能です。選択できる設定は、COMFORT、SPORT、ECO PRO モードがあります。スポーツ・オートマチック・トランスミッション、M スポーツ・パッケージ、BMW デザイン・ライン「Sport」、アダプティブ M サスペンションまたはバリアブル・スポーツ・ステアリングといったオプションのいずれか 1 つでも装備している場合は、さらに SPORT+モードも選択できます。ドライビング・パフォーマンス・コントロール・スイッチは、アクセル・ペダルやステアリングの特性曲線だけでなく、オートマチック・トランスミッション装備車ではシフト特性、ダンパー特性マップにも影響を及ぼします。

ECO PRO モードでは、極めてリラックスできると同時に低燃費の走行をサポートします。機能範囲の拡張により、BMW 2 シリーズ クーペはオートマチック・トランスミッションとの組み合わせでコースティング機能も利用できるようになりました。これは車速が 50~160km/h のとき、ドライバーがアクセル・ペダルから足を放すとドライブレインが連結解除されます。さらに、ナビゲーション・システム・プロフェッショナルと組み合わせれば、予測アシスタントを使用することができます。これは ECO PRO モードで燃費向上につながるよう、カーブや交差点、ロータリー交差点、制限速度区域に入る前の減速する最適なタイミングをドライバーに示します。また、ブレーキ・エネルギー回生システム、オンデマンド制御の補機類、エレクトリック・パワー・ステアリング、シフト・ポイント・インジケータ、オートマチック・トランスミッションと組み合わせて使用可能なオート・スタート・ストップ機能といった BMW EfficientDynamics テクノロジーが標準装備されています。

エンジン出力に合わせて精密に調整された先進のサスペンション・システム

BMW 2 シリーズ クーペにはサスペンション・ストラットおよびスタビライザーを備えたダブル・ジョイント・スプリング・ストラット式フロント・アクスルと、5 リンク式リヤ・アクスルによる先進のサスペンション・システムが装備されています。これらは大部分がアルミニウム製で、モデル固有にそれぞれのエンジン出力に合わせて調整されています。それにより、低重心で先代モデルよりも大幅にトレッド幅が広くなり、ほぼ 50:50 のバランスのとれた軸重量配分を実現したこの 2 ドア・モデルの運動性能を余すことなく引き出します。エレクトリック・パワー・ステアリングは高いエネルギー効率で精密に作動し、パワフルなブレーキ・システムと同様に精密なハンドリング特性に寄与します。このようにして、日常的な走行条件下でスポーティな俊敏性と走行快適性を見事に調和させています。

ハンドリング特性さえもカスタマイズできる多彩なオプション:

サーボトロニック、バリアブル・スポーツ・ステアリング、M スポーツ・ブレーキ・システム、アダプティブ M サスペンション、M スポーツ・サスペンション

数々のオプションにより、BMW 2 シリーズ クーペのハンドリング特性を自分の好みに正確に適合させることができます。車速感应式サーボトロニック・パワー・ステアリングに加えて、可変ギヤ比のラック&ピニオン・ギヤボックスにより、ステアリングの操舵角度を小さくするバリアブル・スポーツ・ステアリングが提供されます。これで駐車時および方向転換時の操作が快適になり、わずかなステアリング操作で確実に操ることができます。また、高速道路などで直進走行のときは、BMW に特有の正確なハンドリングと方向安定性を保証します。

M スポーツ・パッケージとの組み合わせでは、フロント・ホイールに 4 ピストン固定キャリパー、リヤ・ホイールに 2 ピストン固定キャリパーを備えた M スポーツ・ブレーキ・システムおよび特大のブレーキ・ディスクを選択することが可能です。ブレーキ・キャリパーはダーク・ブルーに塗装され、M ロゴが刻まれています。また BMW 純正アクセサリ・プログラムには、さらに大きなリベット留め式ベンチレーテッド・ディスク付きの BMW M Performance ブレーキ・システムが用意されています。このブレーキ・キャリパーの塗装色は、赤、オレンジ、または黄色となります。

その他のオプション装備品としては、電子制御ダンパー付きアダプティブ M サスペンションと、固めのスプリング／ダンパー・セットアップがされた M スポーツ・サスペンションがあり、それぞれ車高は 10mm 低くなります。BMW M Performance スポーツ・サスペンションには、標準仕様と比べて 20mm 低くなった車高、専用ダンパー、赤く塗装されたショート・コイル・スプリングが含まれます。これも市場導入時からアクセサリとして BMW 2 シリーズ クーペ用に提供されます。

標準装備のダイナミック・スタビリティ・コントロール (DSC) には、アンチロック・ブレーキ・システム (ABS)、ダイナミック・トラクション・コントロール (DTC)、コーナリング・ブレーキ・コントロール (CBC)、ダイナミック・ブレーキ・コントロール (DBC) が含まれます。その他の機能としては、ブレーキ・アシスタント、フェード補正機能、ドライ・ブレーキ機能、発進アシスタントが組み込まれます。DTC モードでは、ダイナミック・スタビリティ・コントロールの制御限界値を引き上げ、それにより駆動輪の空転をある程度許容して、雪道や砂利道での発進をしやすくします。またドライバーがスポーティなコーナリングを楽しみたいときにも有効です。

DSC オフ・モードの場合は、リヤ・アクスルのアクティブ・ディファレンシャル・ブレーキ機能 (ADB-Sport) が作動します。駆動力を最適化するために、狭いカーブでの加速時に空転する駆動輪にのみ適切にブレーキをかけ、アクスルのもう片方のホイールへ駆動力を伝達できるようにします。

BMW 225d クーペには、17 インチ・アロイ・ホイールが標準装備されます。他のモデル・バリエーションは、すべて 16 インチ・アロイ・ホイールを装備した状態で生産ラインから送り出されます。オプション装備品プログラムには、17 インチおよび 18 インチのアロイ・ホイール、アクセサリ・プログラムには 19 インチの BMW M Performance 鍛造アロイ・ホイールが用意されています。



5. BMW M235i クーペ: コンパクト・セグメントで頂点を極める スポーツ・カー。

- 最高出力 240kW[326ps]の直列 6 気筒ガソリン・エンジン搭載の BMW M Performance モデル。
- 専用サスペンション・システム、空力的に最適化されたボディ、M 特有の緻密なセットアップ。
- 駆けぬける喜びを高めるエクスクルーシブなスポーツ・カーのインテリア。

BMW 2 シリーズ クーペの市場導入と同時に、プレミアム・コンパクト・セグメントで強烈な魅力を放つトップ・スポーツ・カーが登場します。BMW M235i クーペは、BMW M Performance モデル・シリーズの最新のメンバーです。BMW M Performance モデルのために開発された最もパワフルなガソリン・エンジンを搭載した BMW M235i クーペは、一目でそれとわかる空力的に最適化されたモデル特有のボディ・デザインにより、駆けぬける喜びを極めて強烈に体現しています。M Performance ツインパワー・ターボ・テクノロジーを搭載した直列 6 気筒エンジンは、最高出力 240kW[326ps]を発揮し、BMW M235i クーペを静止状態からわずか 5.0 秒で 100km/h まで加速します。BMW M235i クーペの独特なキャラクターは、M 譲りの緻密なセットアップによるエンジン・パワー、モデル専用サスペンション・システムとブレーキ・システム、優れた空力バランスによっても生み出されています。

BMW M235i クーペの車両コンセプトは、さらに大きな駆けぬける喜びを求めるスポーティ指向のドライバーの要求に応え、同時に日常で利用できる機能性も満たすことです。そのハンドリング特性は、高い俊敏性と正確性が特徴です。このようなキャラクターを実現するため、BMW M 社はスポーツ性能に関係する車両コンポーネントを広範囲にわたり修正を行ないました。正確に制御可能な BMW M235i クーペの走行特性には、BMW M 社の持つモータースポーツや高性能スポーツ・カー開発のノウハウと経験が反映されています。

驚異的なパワー:M Performance ツインパワー・ターボ・テクノロジーを採用した直列 6 気筒エンジン

BMW M235i クーペの直列 6 気筒エンジンは、冷却システム、パワー・マネジメント、サウンド・チューニングに関して特別な修正を施すなど、最新の M Performance ツインパワー・ターボ・テクノロジーを搭載しました。ツイン・スクロール・ターボ・チャージャー、多孔式インジェクターを燃焼室の中央に配置した高精度ダイレクト・インジェクション・システム、可変バルブ・コントロール・システムのバルブトロニック、ダブル VANOS 可変カムシャフト・コントロール・システムにより、極めて素早い吹き上がりとブランド特有の高回転特性、さらに、この出力クラスでは無類の効率性を実現しています。この排気量 3.0 リッターのパワー・ユニットは、最高出力 240kW[326ps]/5,800~6,000rpm、最大トルク 450Nm/1,300~4,500rpm を発生させ、優れた牽引力を発揮します。

BMW M235i クーペは極めてスポーティなギア・チェンジを可能にするショート・シフト・ストローク、ドライ・サンプ潤滑式の 6 速マニュアル・トランスミッションを標準装備しており、この新しい BMW M Performance モデルを静止状態から 5.0 秒で 100km/h まで加速させます。また BMW M235i クーペには、ローンチ・コントロール機能付きの 8 速スポーツ・オートマチックがオプションで用意されます。その場合の加速性能はわずか 4.8 秒です。直列 6 気筒エンジンの高出力と大トルク特性により、高速走行時の中間加速でも驚くほどの余力があります。最高速度は電子制御によって 250km/h に制限されます。

BMW M235i クーペの EU テスト・サイクルでの平均燃費は 8.1 リッター/100km で、CO₂ 排出量は 189g/km をマークします。8 速スポーツ・オートマチック・トランスミッション車の場合は、7.6 リッター/100km および 176g/km となります。

最高のステアリング精度を実現する専用サスペンション・セットアップ

驚異的なエンジン・パワーを発生する BMW M235i クーペには、同じように感銘を与える卓越した運動性能を実現するため、モデル専用のサスペンション・システムを装備しています。このシステムには、専用にセットアップが施されたスプリング／ダンパー・システムと、専用の弾性運動学的特性を採用したフロント・アクスルが含まれています。また BMW M235i クーペには、モデル専用のセットアップが施された M スポーツ・ブレーキ・システムとバリアブル・スポーツ・ステアリングが標準装備されます。

BMW M235i クーペに標準装備される専用 18 インチ M アロイ・ホイールは、フロントとリヤでサイズの異なる仕様を装着します（フロント・ホイールは 225/40 R18、リヤ・ホイールは 245/35 R18）。専用開発されたハイグリップ・タイヤは、加速力やブレーキ・トルクを路面に最適に伝達することを約束します。さらに BMW 純正アクセサリ・プログラムには、BMW M Performance の 19 インチ鍛造アロイ・ホイールが用意されています。

BMW M235i クーペ専用: BMW M Performance リミテッド・スリップ・デフ

市場導入時に BMW M235i クーペ専用に用意される後付けコンポーネントには、運動性能をさらに高めるための BMW M Performance リミテッド・スリップ・ディファレンシャルがあります。この機械式のリヤ・アクスル・ディファレンシャル・システムにより、極めてダイナミックな走行状況でのトラクションを最適化します。ダイナミック・スタビリティ・コントロール (DSC) をオフにしたとき、このトルク・センシティブ式リミテッド・スリップ・ディファレンシャルが最適なトラクションを伝達するよう、リヤ・ホイール間で駆動トルクを分配します。リミテッド・スリップ・ディファレンシャルは駆動輪間のトルク差に反応し、路面との粘着力が弱い方のホイールで発生する空転を、ロック効果によってもう一方のホイールにより大きな駆動力として伝達することで、効果的にトラクションを伝えます。この駆動力配分の制御により最適なトラクションを実現させ、限界付近でさらにダイナミックな走行特性をもたらします。例えばよりダイナミックにコーナーを抜け、加速するために、エンジンの発生する大きなパワーを駆動力に変換して路面に伝達します。

最適化されたエアロダイナミクス、エクスクルーシブなスポーツ・カーの雰囲気

BMW M235i クーペの空力特性は、サスペンション・システムと同様に、6 気筒エンジンの出力に合わせて最適に調整されており、この 2 ドア・モデル専用の M デザインのフロント・エプロンが装備されます。これは BMW 2 シリーズ クーペの他のモデル・バリエーションではフォグライトが装備される場所に、レース譲りのフラップを備えた大きなエア・インテークが設けられています。ここは BMW M Performance モデル特有のデザインであるフェリック・グレー・メタリック・カラーの水平バーで分割されています。エクステリア・デザインのその他の特徴としては、BMW Individual ハイグロス・シャドー・ライン、フェリック・グレーのドア・ミラー・カバー、極めて特徴的な輪郭のドア・シルと下部がダーク・シャドー・メタリック仕様に色分けされたリヤ・エプロン、ツイン・エグゾースト・テール・パイプなどがあります。空力的に最適化されたボディ・パッケージには、トランク・リッド上のガーニー・フラップが含まれます。

さらに、「M235i」のロゴ入りのアルミ製インサート付きエントランス・ストリップが装備され、専用インテリアを装備しています。運転席および助手席スポーツ・シート、マルチファンクション・スイッチ付き M レザー・ステアリング・ホイール、アンソラジット・カラーの BMW Individual ルーフ・ライナー、アルミニウム・ヘキサゴン仕様のインテリア・トリム（マット・エストライル・ブルーまたはハイグロス・ブラックのアクセント・ストリップ付き）、レザー仕様のシフト・レバーまたはセレクト・レバーとハンドブレーキ・レバー・ブーツ、M ドライバー・フットレスト、デジタル・モデル・エンブレム付きの専用メーター・パネル、レッド・スケール付きスピード・メーターとタコ・メーター、可変カラーのインテリア・ライト、ブルー・アクセント付きの車両キーが含まれます。



6. ボディ、安全性、装備品： インテリジェント・ライトウェイト構造、 巧みなディテール。

- 先代モデルよりも居住性と機能性を大幅に向上。
- 歩行者保護性能を含む広範囲なセーフティ・コンセプト。
- 豊富な標準装備品と高品質のオプション装備品によるモデル独自の差別化。

BMW 2 シリーズ クーペの開発にあたり、居住性と機能性、さらに乗員保護性能に関しても先代モデルと比べて大きな進歩を遂げました。車両を大きくしたことでインテリアのスペースやラゲージ・ルーム容量に余裕が生まれました。それと同時に、最適な素材の選択と革新的なボディ製造技術を採用し、パッシブ・セーフティに関する要求の高まりに応えながらも軽量化を実現できました。また BMW 2 シリーズ クーペでは、歩行者保護に関する革新的な対策を講じています。

標準装備品のラインアップも拡張され、BMW 1 シリーズとの差別化に一役買っています。さらに BMW 2 シリーズ クーペには、このニュー・モデルのプレミアムなキャラクターを引き立てる多くの高品質なオプション装備品が用意されています。

俊敏性と安全性に貢献するインテリジェント・ライトウェイト構造

BMW 2 シリーズ クーペのボディ構造および素材選択は、インテリジェント・ライトウェイト構造の原理に基づいています。この方法により、俊敏性と乗員保護性能を向上させながら、同時に重量を最適化できます。例えば BMW 2 シリーズ クーペのフロント・エンドの剛性を高めると、運動性能にも直接的な影響が及ぼされるのです。

ボディのねじり剛性および乗員保護空間の強度を高めるためには、とりわけ高張力鋼や超高張力鋼を目的に合わせて使用する必要があります。この新しいクーペに使用している材料の平均強度は、先代モデルと比較して約 13%向上しました。

乗員および歩行者を保護するための完璧なコンセプト

広範囲にわたる全体コンセプトにより、さまざまな安全性に関連するコンポーネントが互いに正確に作用し合い、万一の事故の際に優れた乗員保護性能を発揮します。これにより BMW 2 シリーズ クーペは、世界の主要な衝突試験をクリアする条件を満たしています。

BMW 2 シリーズ クーペは、高強度負荷分散構造や広範囲にわたるデフォーメーション・ゾーン、高性能電子制御コントロール・ユニットに制御される効果的なレストレイント・システムによって、パッシブ・セーフティ性能を高めています。万一の衝突時に作用する力は、明確に定義された負荷経路を通じて分散され、デフォーメーション・ゾーンで吸収することにより、極めて剛性の高いパッセンジャー・セルまで影響が及ばないようにしています。さらに負荷経路設計の開発が進められたことで、他の道路利用者に対する影響を軽減することも両立しています。

さらに BMW 2 シリーズ クーペの開発では、歩行者保護に関する数々の対策が講じられました。エンジンのインテーク・エア・ダクトや室内用のエア・フィルターの位置を変更したことにより、ボンネット周りのデフォーメーション・ゾーンが大きくなりました。また、BMW 2 シリーズ クーペにはアクティブ・エンジン・フードが装備されています。歩行者や自転車と衝突すると、エンジン・フード後部が自動的に持ち上がります。それにより、デフォーメーション・スペースがさらに拡大し、エンジンの特に硬い部分に衝突して負傷する危険性を軽減します。

標準装備されている安全装備品には、フロント・エアバッグ、シート・バックレスト内蔵型サイド・エアバッグ、前後列シート用ヘッド・エアバッグ、3 点式 ELR オートマチック・シートベルト（全席）、前席ベルト・フォース・リミッターとベルト・テンショナー、後席 ISOFIX チャイルド・シート固定ブラケットが含まれています。またいずれかのタイヤの圧力損失を検知し、メーター・パネルの警告灯でドライバーに警告するタイヤ空気圧警告システムも標準装備されています。

乗り降りが快適になり、後席レッグルームも拡大

BMW 2 シリーズ クーペは全長、全幅、ホイールベース、トレッド幅のいずれもが、先代モデルを大幅に上回っています。サイズが大型化したことで、特に前席ヘッドルームが 19mm、後席のレッグルームが 21mm 広がっています。さらに後席に乗り降りするためのスペースも、11mm 拡張されました。標準装備されるフロント・シートのイーजी・エントリー機能との組み合わせにより、後席の利便性・快適性が大幅に向上しました。

BMW 2 シリーズ クーペのラゲージ・ルーム容量は、先代モデルより 20 リッター増加して 390 リッターとなりました。またテール・ライト間のトランク・リッド開口幅は、先代モデルより 38mm 大きくなりました。そして多くの荷物を積むための柔軟性を提供する標準装備品が、60:40 の割合で 2 分割して倒すことのできる可倒式リヤ・シート・バックレストです。また、40:20:40 の割合で個別に、あるいは同時に倒すことができる 3 分割可倒式リヤ・シート・バックレストがオプションで用意されています。大きなドア・ポケット、十分な容量のグローブ・ボックス、センター・コンソールとアームレスト下の収納トレイに用意された 2 個のカップ・ホルダーなどにより、BMW 2 シリーズ クーペは車内の収納力も増強されました。ドア・トリム・パネルの下部には、1 リットルまでのペットボトルを入れるスペースがあります。オプションのストレージ・パッケージには、フロント・シート後面の収納ネット、ラゲージ・ルームの固定フックと荷物固定ネットなどが含まれます。また BMW M235i クーペを除く BMW 2 シリーズ クーペの全モデル・バリエーションには、着脱式ボールヘッド付きのトレーラー・フックもオプション設定されています。

オートマチック・エア・コンディショナーやドライビング・パフォーマンス・コントロール・スイッチを標準装備

BMW 2 シリーズ クーペには、リモート・コントロール付き集中ロック・システム、高さ調整機能付きの運転席／助手席シート、BMW ビジネス・ラジオ (CD プレーヤー、6 スピーカー、外部入力用 AUX 端子付き) のほか、サスペンション設定などを個別に選択できるドライビング・パフォーマンス・コントロール・スイッチ、オートマチック・エア・コンディショナーが標準装備されます。オプション装備品としては、電動調整およびヒーター付きシート、マルチファンクション・ステアリング・ホイール、自動防眩ドア・ミラー／ルーム・ミラー、フロント・フォグライト、電動ガラス・ルーフ、コンフォート・アクセス・システムがあります。

またオプションの BMW プロフェッショナル・オーディオ・システム (BMW M235i クーペは標準装備) またはナビゲーション・システムを装備した場合は、iDrive 操作システムも装備されます。ナビゲーション・システム・プロフェッショナルと組み合わせると、iDrive システムには 8.8 インチのコントロール・ディスプレイと、手書き文字も入力できるタッチ・センサー付きコントローラーが装備されます。USB 端子付きハンズ・フリー・ユニット、デジタル・オーディオ・ブロードキャスティング (DAB) 用受信機、ハーマン・カードン HiFi システムなどにより、通信およびエンターテインメントに関する様々な要望にも対応しています。



7. BMW 2 シリーズ クーペの BMW コネクテッド・ドライブ： ネットワークが新たな多様性を生む。

- コンパクト・セグメントで最も充実したドライバー・アシスタント・システムとモビリティ・サービス。
- 眩惑防止機能付きハイビーム・アシスタントとドライビング・アシストによる安全性の向上。
- BMW コネクテッド・ドライブを通じて利用可能な追加機能。

BMW 2 シリーズ クーペは、標準装備品やオプション装備品として提供される BMW コネクテッド・ドライブのラインアップにより、ドライバー、クルマ、そして自動車を取り巻く環境とのインテリジェント・ネットワークの分野でもリーダーの地位を確立します。BMW コネクテッド・ドライブの革新的なドライバー・アシスタント・システムとモビリティ・サービスは、快適性、安全性、インフォテインメント機能の利便性を高めます。BMW のコンパクト・モデルに初めて採用されるドライバー・アシスタント・システムとしては、眩惑防止機能付きハイビーム・アシスタントとオプションのドライビング・アシストがあります。オプションのコネクテッド・ドライブ・サービスを使用すると、電話やインターネットを通じたサービスを利用するための最適な前提条件が整います。その他の革新的な機能は、アプリを利用することで車両の操作システムに組み込むことができます。

快適性と安全性を高めるドライバー・アシスタント・システム

BMW 2 シリーズ クーペに提供される BMW コネクテッド・ドライブのラインアップには、レーン・センサー付きオートマチック・ヘッドライトが含まれます。さらにこの 2 ドア・モデルには、オプションのバイキセノン・ヘッドライトとの組み合わせで、アダプティブ・ヘッドライト（コーナリング・ライト、バリアブル・ヘッドライト・ディストリビューション、市街地／高速道路走行用のアダプティブ・ヘッドライト・レンジ・コントロール付き）を装備することができます。これに加えて、眩惑防止機能付きハイビーム・アシスタントが用意されます。この機能では、ヘッドライトの一部を可動式シャッターで覆うことにより対向車を眩惑させないようにするため、対向車がある場合でもハイビームを点灯させたまま走行することができます。

BMW 2 シリーズ クーペには、さらにブレーキング機能付きクルーズ・コントロール、追い越し禁止表示機能付きスピード・リミット・インフォが装備できます。また正確かつ快適にクルマを操るのに役立つ機能がパーク・ディスタンス・コントロールとリヤ・ビュー・カメラです。これらの映像は、iDrive 操作システムのコントロール・ディスプレイに表示されます。同じくオプションのパーキング・アシストは、運転中に縦列駐車可能な場所を選び、駐車する操作をサポートします。このシステムは適切な駐車場所を検知して、希望に応じて駐車に必要なステアリング操作を受け持ちます。

革新的なオプションであるドライビング・アシストには、車線逸脱警告システムと衝突警告システムがあります。車線逸脱警告システムは車速が 70km/h 以上の場合に使用でき、走行車線から意図せず外れそうになると、メーター・パネルの視覚警告信号とステアリング・ホイールの振動によってドライバーに警告します。車速が 15km/h 以上の場合は、前走車との車間距離が短すぎるときに衝突警告が警告を発します。視覚／音響警告に加えて、ドライバーが気づいて操作をした時に可能な限り停止距離を短縮するため、ブレーキ・システム・スタンバイ機能が組み込まれています。

インターネット・ベースのサービスを、アプリを利用して車両に統合

さらに革新的なテクノロジーとして、アップル社の iPhone やその他のスマートフォンの接続、ミュージック・プレーヤーの接続、インターネット・ベースのサービスが利用できます。それに加えて、オプションのコネクテッド・ドライブ・サービスにより、車載の SIM カード経由で車両をネットワークに接続するための基礎を形成します。そしてインターネットに接続して、コンシェルジュ・サービスと呼ぶ電話を使った案内サービス、リモート機能、BMW オンライン・ポータルへのアクセス、BMW コネクテッド・ドライブのオンライン・エンターテインメント・サービス、BMW テレサービス、インテリジェント・エマージェンシー・コールを利用できるようになります。

その他の多くの機能は、アプリを使用することで、スマートフォンまたは車載の SIM カード経由で後から組み込むことも可能です。こうした機能には、リアルタイム・トラフィック・インフォメーションやウェブ・ラジオ、あるいは Facebook や Twitter などのソーシャル・ネットワーク・サービスが含まれます。フレキシブルなアプリ・コンセプトは、BMW グループが独自に開発したアプリケーションだけでなく、他のプロバイダーの「BMW アプリ対応」のアプリケーションを組み込むこともできます。これにより BMW のドライバーはいずれ、すでに自宅で利用している数多くの機能をシームレスに車内に持ち込むことができるようになります。

8. 主要諸元。

BMW 220i クーペ。



BMW 220i クーペ			
ボディ			
ドア数/座席数			2/4
全長/全幅/全高 ¹⁾ (空車時)	mm		4,432 / 1,774 / 1,418
ホイールベース	mm		2,690
トレッド幅 フロント/リヤ	mm		1,521/1,556
最低地上高	mm		140
最小回転直径	m		10.9
燃料タンク容量	約 リッター		52
ヒーターを含む冷却システム容量	リッター		6.9 (7.6)
エンジン・オイル ²⁾	リッター		5.0
車両重量(DIN/EU)	kg		1,350 / 1,425 (1,365 / 1,440)
積載量(DIN)	kg		510
許容総重量	kg		1,860 (1,875)
許容アックスル荷重 フロント/リヤ	kg		880 / 1,040
許容牽引荷重(12%)	kg		1,200 / 680
ブレーキ付き/ブレーキなし			
許容ルーフ積載荷重/許容サポート荷重	kg		75 / 75
ラゲージ・ルーム容量	リッター		390
空気抵抗	c _x x A		0.29 x 2.14
エンジン			
型式/気筒数/バルブ数			直列/4/4
エンジン・テクノロジー	ツイン・スクロール・ターボ・チャージャー、高精度ダイレクト・インジェクション・システム、無段階可変バルブ・コントロール・システム(バルブトロニック)、可変カムシャフト・コントロール・システム・ダブル VANOS 付き BMW ツインパワー・ターボ・テクノロジー		
排気量	cc		1997
ストローク/ボア	mm		90.1 / 84.0
圧縮比	:1		11.0
燃料			RON 91 以上
最高出力	kW/ps		135 / 184
発生エンジン回転数	rpm		5,000 – 6,250
最大トルク	Nm		270
発生エンジン回転数	rpm		1,250 – 4,500
電装品			
バッテリー/取付け位置	Ah/-		80/ラゲージ・ルーム
オルタネーター	A/W		170 / 2,380
ドライビング・ダイナミクスと安全性			
フロント・サスペンション	アルミ製ダブル・ジョイント・スプリング・ストラット式フロント・アックスル		
リヤ・サスペンション	2つの弾性マウントを備えたスチール製軽量構造の5リンク式リヤ・アックスル		
フロント・ブレーキ	シングル・ピストン・フローティング・キャリパー・ディスク・ブレーキ		
リヤ・ブレーキ	シングル・ピストン・フローティング・キャリパー・ディスク・ブレーキ		
走行安定化システム	標準装備: ABS、ASC、DTC を統合した DSC、コーナリング・ブレーキ・コントロール CBC、ブレーキ・アシスタント DBC、ブレーキ・ドライビング機能、フェード補正機能、発進アシスタント		
安全装備	標準装備: 運転席/助手席エアバッグ、運転席/助手席サイド・エアバッグ、フロント/リヤ・シート用ヘッド・エアバッグ、全座席の3点式 ELR オートマチック・シートベルト、前席シートベルト・テンショナーおよびベルト・フォース・リミッター、クラッシュ・センサー、RPA(タイヤ空気圧警告)機能		
ステアリング	エレクトリック・パワー・ステアリング(EPS)、オプション: サーボトロニック機能、バリアブル・スポーツ・ステアリング		
ステアリング総変速比	:1		15.0
タイヤ フロント/リヤ			205/55 R16 91W
ホイール フロント/リヤ			7J x 16 アロイ

BMW 220i クーペ			
トランスミッション			
トランスミッション型式		6 速マニュアル・トランスミッション (オプション装備: ステップトロニック付き 8 速オートマチック・トランスミッション)	
ギヤ比	1	:1	4.551 (4.714)
	2	:1	2.548 (3.143)
	3	:1	1.659 (2.106)
	4	:1	1.230 (1.667)
	5	:1	1.000 (1.285)
	6	:1	0.830 (1.000)
	7	:1	-(0.839)
	8	:1	-(0.667)
	R	:1	4.138 (3.295)
最終減速比		:1	3.077 (3.077)
走行性能			
パワー・ウェイト・レシオ (DIN)	kg/kW		10.0 (10.1)
リッターあたり出力	kW/リッター		67.6
加速性能	0-100km/h	秒	7.0 (7.0)
	0-1,000m	秒	27.3 (27.7)
中間加速、4/5 速	80-120km/h	秒	6.9 / 8.3 (- / -)
最高速度	km/h		235 (230)
BMW EfficientDynamics			
BMW EfficientDynamics 対策 (標準装備)		エネルギー回生インジケータ付きブレーキ・エネルギー回生システム、 エレクトリック・パワー・ステアリング、オート・スタート・ストップ機能、 シフト・ポイント・インジケーター (MT 車)、ECO PRO モード (コースティング機能付き)、 インテリジェント・ライトウェイト構造、空力特性の最適化、オンデマンド制御の補機類、 特性マップ制御式オイル・ポンプ、接続解除可能なエア・コンディショナー用コンプレッ サー、ウォームアップ特性を最適化したファイナル・ドライブ、低転がり抵抗タイヤ	
EU テスト・サイクルでの燃費 ³⁾			
標準タイヤ装着			
市街地	リッター／100km		8.3 (7.7)
郊外	リッター／100km		4.8 (4.6)
合計	リッター／100km		6.1 (5.7)
CO ₂ 排出量	g/km		142 (134)
ホイール 7J x 17 およびタイヤ 205/50 R17、ホイール 7.5J x 17 およびタイヤ 225/45 R 17 (ウィンター・タイヤ)、 ホイール 7.5J x 17 (フロント)、8J x 17 (リヤ) およびタイヤ 225/45 R17 (フロント)、245/40 R17 (リヤ)、 ホイール 7.5J x 18 (フロント)、8J x 18 (リヤ) およびタイヤ 225/40 R18 (フロント)、245/35 R18 (リヤ)			
市街地	リッター／100km		8.7 (8.0)
郊外	リッター／100km		5.0 (4.8)
合計	リッター／100km		6.3 (6.0)
CO ₂ 排出量	g/km		148 (139)
排ガス基準	EU6		
保険等級			
KH/VK/TK			

4)

本主要諸元は ACEA (欧州自動車工業会) 市場に適用 / 登録関連の一部データはドイツにのみ適用 (重量)
括弧内の数値はオートマチック・トランスミッション車

- 1) ルーフ・フィンを含む車高
2) オイル交換量
3) 燃費および CO₂ 排出量は装着したタイヤのサイズによって異なる
4) 本諸元作成時においてデータ未発表

4)

BMW M235i クーペ



BMW 235i クーペ			
ボディ			
ドア数/座席数			2/4
全長/全幅/全高 ¹⁾ (空車時)	mm		4,454 / 1,774 / 1,408
ホイールベース	mm		2,690
トレッド幅 フロント/リヤ	mm		1,516 / 1,532
最低地上高	mm		130
最小回転直径	m		10.9
燃料タンク容量	約 リッター		52
ヒーターを含む冷却システム容量	リッター		6.7 (7.2)
エンジン・オイル ²⁾	リッター		6.5
車両重量 (DIN/EU)	kg		1,455 / 1,530 (1,470 / 1,545)
積載量 (DIN)	kg		510
許容総重量	kg		1,965 (1,980)
許容アックスル荷重 フロント/リヤ	kg		970 / 1,080
許容牽引荷重 (12%)	kg		-/-
ブレーキ付き/ブレーキなし			
許容ルーフ積載荷重/許容サポート荷重	kg		75 / -
ラゲージ・ルーム容量	リッター		390
空気抵抗	cd × A		0.33 x 2.14
エンジン			
型式/気筒数/バルブ数			直列/ 6 / 4
エンジン・テクノロジー		ツイン・スクロール・ターボ・チャージャー、高精度ダイレクト・インジェクション・システム、無段階可変バルブ・コントロール・システム (バルブトロニック)、可変カムシャフト・コントロール・システム・ダブル VANOS 付き M ツインパワー・ターボ・テクノロジー	
排気量	cc		2979
ストローク/ボア	mm		89.6 / 84.0
圧縮比	:1		10.2
燃料			RON 91 以上
最高出力	kW/ps		240 / 326
発生エンジン回転数	rpm		5,800 – 6,000
最大トルク	Nm		450
発生エンジン回転数	rpm		1,300 – 4,500
電装品			
バッテリー/取付け位置	Ah/-		80/ラゲージ・ルーム
オルタネーター	A/W		210 / 2,940
ドライビング・ダイナミクスと安全性			
フロント・サスペンション		アルミ製ダブル・ジョイント・スプリング・ストラット式フロント・アックスル M 独自の弾性運動学的特性を装備	
リヤ・サスペンション		2 つの弾性マウントを備えたスチール製軽量構造の 5 リンク式リヤ・アックスル	
フロント・ブレーキ		4 ピストン固定キャリパー付きディスク・ブレーキ	
リヤ・ブレーキ		2 ピストン固定キャリパー付きディスク・ブレーキ	
走行安定化システム		標準装備: ABS、ASC、DTC を統合した DSC、コーナリング・ブレーキ・コントロール CBC、ブレーキ・アシスタント DBC、ブレーキ・ドライビング機能、フェード補正機能、発進アシスタント	
安全装備		標準装備: 運転席/助手席エアバッグ、運転席/助手席サイド・エアバッグ、フロント/リヤ・シート用ヘッド・エアバッグ、全座席の 3 点式 ELR オートマチック・シートベルト、前席シートベルト・テンショナーおよびベルト・フォース・リミッター、クラッシュ・センサー、RPA (タイヤ空気圧警告) 機能	
ステアリング		エレクトリック・パワー・ステアリング (EPS)、バリアブル・スポーツ・ステアリング	
ステアリング総変速比	:1		14.5
タイヤ フロント/リヤ		225/40 R18 88Y / 245/35 R18 92Y XL	
ホイール フロント/リヤ		7.5J x 18 アロイ / 8J x 18 アロイ	

BMW 235i クーペ			
トランスミッション			
トランスミッション型式		6 速マニュアル・トランスミッション (オプション装備:ステップトロニック付き 8 速オートマチック・トランスミッション)	
ギヤ比	1	:1	4.110 (4.714)
	2	:1	2.315 (3.143)
	3	:1	1.542 (2.106)
	4	:1	1.179 (1.667)
	5	:1	1.000 (1.285)
	6	:1	0.846 (1.000)
	7	:1	-(0.839)
	8	:1	-(0.667)
	R	:1	3.727 (3.295)
最終減速比		:1	3.077 (3.077)
走行性能			
パワー・ウェイト・レシオ (DIN)	kg/kW		6.1 (6.1)
リッターあたり出力	kW/リッター		80.6
加速性能	0-100km/h	秒	5.0 (4.8)
	0-1,000m	秒	23.8 (23.7)
中間加速、4/5 速	80-120km/h	秒	4.2 / 4.9 (-/-)
最高速度	km/h		250 (250)
BMW EfficientDynamics			
BMW EfficientDynamics 対策 (標準装備)		エネルギー回生インジケータ付きブレーキ・エネルギー回生システム、 エレクトリック・パワー・ステアリング、オート・スタート・ストップ機能、 シフト・ポイント・インジケータ(マニュアル・トランスミッション車)、 ECO PRO モード(コースティング機能付き)、インテリジェント・ライトウェイト構造、 空力特性の最適化、オンデマンド制御の補機、特性マップ制御式オイル・ポンプ、 接続解除可能なエア・コンディショナー用コンプレッサー、 ウォームアップ特性を最適化したファイナル・ドライブ	
EU テスト・サイクルによるエネルギー消費			
市街地	リッター／100km		10.9 (10.3)
郊外	リッター／100km		6.4 (5.9)
合計	リッター／100km		8.1 (7.6)
CO ₂ 排出量	g/km		189 (176)
排ガス基準			EU6
保険等級			
KH/VK/TK			
3			

本主要諸元は ACEA (欧州自動車工業会) 市場に適用 / 登録関連の一部データはドイツにのみ適用 (重量)
括弧内の数値はオートマチック・トランスミッション車

- 1) ルーフ・フィンを含む車高
2) オイル交換量
3) 本諸元作成時においてデータ未発表

BMW 220d クーペ

BMW 220d クーペ			
ボディ			
ドア数／座席数			2/4
全長／全幅／全高 ¹⁾ (空車時)	mm		4,432 / 1,774 / 1,418
ホイールベース	mm		2,690
トレッド幅 フロント／リヤ	mm		1,521/1,556
最低地上高	mm		140
最小回転直径	m		10.9
燃料タンク容量	約 リッター		52
ヒーターを含む冷却システム容量	リッター		7.0
エンジン・オイル ²⁾	リッター		5.2
車両重量 (DIN/EU)	kg		1,375 / 1,450 (1,390 / 1,465)
積載量 (DIN)	kg		510
許容総重量	kg		1,885 (1,900)
許容アクスル荷重 フロント／リヤ	kg		900 / 1,050
許容牽引荷重 (12%)	kg		1,200/710
ブレーキ付き／ブレーキなし			
許容ルーフ積載荷重／許容サポート荷重	kg		75 / 75
ラゲッジ・ルーム容量	リッター		390
空気抵抗	cd × A		0.29 x 2.14
エンジン			
型式／気筒数／バルブ数			直列/4/4
エンジン・テクノロジー	BMW ツインパワー・ターボ・テクノロジー: 可変インテーク・ジオメトリ式ターボ・チャージャー、電磁バルブ式インジェクターによるコモンレール式ダイレクト・インジェクション、最大噴射圧: 1,800bar		
排気量	cc		1995
ストローク／ボア	mm		90.0 / 84.0
圧縮比	:1		16.5
燃料			軽油
最高出力	kW/ps		135 / 184
発生エンジン回転数	rpm		4,000
最大トルク	Nm		380
発生エンジン回転数	rpm		1,750 - 2,750
電装品			
バッテリー／取付け位置	Ah/-		90/ラゲッジ・ルーム
オルタネーター	A/W		170 / 2,380
ドライビング・ダイナミクスと安全性			
フロント・サスペンション	アルミ製ダブル・ジョイント・スプリング・ストラット式フロント・アクスル		
リヤ・サスペンション	2 つの弾性マウントを備えたスチール製軽量構造の 5 リンク式リヤ・アクスル		
フロント・ブレーキ	シングル・ピストン・フローティング・キャリパー・ディスク・ブレーキ		
リヤ・ブレーキ	シングル・ピストン・フローティング・キャリパー・ディスク・ブレーキ		
走行安定化システム	標準装備: ABS、ASC、DTC を統合した DSC、コーナリング・ブレーキ・コントロール CBC、ブレーキ・アシスタント DBC、ブレーキ・ドライング機能、フェード補正機能、発進アシスタント		
安全装備	標準装備: 運転席／助手席エアバッグ、運転席／助手席サイド・エアバッグ、フロント／リヤ・シート用ヘッド・エアバッグ、全座席の 3 点式 ELR オートマチック・シートベルト、前席シートベルト・テンショナーおよびベルト・フォース・リミッター、クラッシュ・センサー、RPA (タイヤ空気圧警告) 機能		
ステアリング	エレクトリック・パワー・ステアリング (EPS)、オプション: サーボトロニック機能、バリアブル・スポーツ・ステアリング		
ステアリング総変速比	:1		15.0
タイヤ フロント／リヤ			205/55 R16 91W
ホイール フロント／リヤ			7J x 16 アロイ

BMW 220d クーペ			
トランスミッション			
トランスミッション型式		6 速マニュアル・トランスミッション (オプション装備: ステップトロニック付き 8 速オートマチック・トランスミッション)	
ギヤ比	1	:1	4.110 (4.714)
	2	:1	2.248 (3.143)
	3	:1	1.403 (2.106)
	4	:1	1.000 (1.667)
	5	:1	0.802 (1.285)
	6	:1	0.659 (1.000)
	7	:1	-(0.839)
	8	:1	-(0.667)
	R	:1	3.727 (3.295)
最終減速比		:1	3,231 (2,647)
走行性能			
パワー・ウェイト・レシオ (DIN)	kg/kW		10.2 (10.3)
リッターあたり出力	kW/リッター		67.7
加速性能	0-100km/h	秒	7.2 (7.1)
	0-1,000m	秒	27.5 (27.4)
中間加速、4/5 速	80-120km/h	秒	5.7 / 7.2 (-/-)
最高速度	km/h		230 (230)
BMW EfficientDynamics			
BMW EfficientDynamics 対策 (標準装備)		エネルギー回生インジケータ付きブレーキ・エネルギー回生システム、 エレクトリック・パワー・ステアリング、オート・スタート・ストップ機能、 シフト・ポイント・インジケータ (マニュアル・トランスミッション車)、ECO PRO モード (コ スティング機能付き)、インテリジェント・ライトウェイト構造、空力特性の最適化、オンデマ ンド制御の補機、特性マップ制御式オイル・ポンプ、接続解除可能なエア・コンディショナー 用コンプレッサー、ウォームアップ特性を最適化したファイナル・ドライブ、 低転がり抵抗タイヤ	
EU テスト・サイクルでの燃費 ³⁾			
標準タイヤ装着			
市街地	リッター／100km		5.6 (4.9)
郊外	リッター ／ 100km		3.9 (3.8)
合計	リッター／100km		4.5 (4.2)
CO ₂ 排出量	g/km		119 (111)
ホイール 7J x 17 およびタイヤ 205/50 R17、ホイール 7.5J x 17 およびタイヤ 225/45 R 17 (ウィンター・タイヤ)、 ホイール 7.5J x 17 (フロント)、8J x 17 (リヤ) およびタイヤ 225/45 R17 (フロント)、245/40 R17 (リヤ)、 ホイール 7.5J x 18 (フロント)、8J x 18 (リヤ) およびタイヤ 225/40 R18 (フロント)、245/35 R18 (リヤ)			
市街地	リッター／100km		5.9 (5.2)
郊外	リッター ／ 100km		4.1 (4.0)
合計	リッター／100km		4.8 (4.4)
CO ₂ 排出量	g/km		125 (117)
排ガス基準	EU6		
保険等級			
KH/VK/TK			

4)

本主要諸元は ACEA (欧州自動車工業会) 市場に適用 / 登録関連の一部データはドイツにのみ適用 (重量)
括弧内の数値はオートマチック・トランスミッション車

- 1) ルーフ・フィンを含む車高
2) オイル交換量
3) 燃費および CO₂ 排出量は装着したタイヤのサイズによって異なる
4) 本諸元作成時においてデータ未発表